

平成30年度 集団対抗パークゴルフ大会 開催

7月29日、二ツ沼パークゴルフ場で平成30年度集団対抗パークゴルフ大会が開催されました。

この大会は、東日本大震災および原発事故により世代間、地域間交流が希薄となっている現状を踏まえ、本大会においてコミュニティの場を提供することで交流を促し、震災からの「心の復興」と町民の

健康維持増進を図ることを目的に昨年度から開催されているものです。

参加者は20代から80代と幅広い年齢層により、4コース36ホールによるストロークプレイで競い合い、第7集団が見事2連覇を達成しました。

詳細な結果は、次のとおりです。

【団体賞】

順位	集団	上位8名合計
優勝	第7集団	939
準優勝	第5集団	950
第3位	第4集団	978
第4位	第2集団	984
第5位	第6集団	991
第6位	第3集団	1003
第7位	第1集団	1050

【個人賞】 (敬称略)

順位	男性の部	女性の部
第1位	根本 清次	草野 恭子
第2位	新妻 常敬	根本美喜子
第3位	宮川 巨弘	塩 史子

【ホールインワン賞】 (敬称略)

氏名	コース・ホール
門馬 貞雄	さくら3
薄葉 英一	二ツ沼2
鈴木 厚子	やまゆり4
太田 忠義	二ツ沼8
黒田 和幸	さくら3
塩 能武	みかん3
渡部 光子	やまゆり5
黒田 惣一	やまゆり5
北郷 幹夫	やまゆり5
柏 吉栄	やまゆり5

【最高齢者賞】 (敬称略)

男性の部	岸下 留一 (85歳)
女性の部	菅野 定子 (83歳)
	渡部 光子 (83歳)



広野町ふるさと創生大学通信 VOL.2

○「第2回 広野町ふるさと創生大学」を開催しました。

8月号から掲載しているこの「広野町ふるさと創生大学通信」、今回は8月2日に開催した第2回の講義風景を掲載します。

第2回の講義は、NPO法人みんぶく理事長、NPO法人いわき自立生活センター理事長 長谷川 秀雄先生による「なくしたものを悲しむより今できることで楽しもう -ALS(難病患者)から学んだこと-」と題して開催されました。ALS(難病)を発病しながらも精神的な安定を得て、国内外で活動されている方々を紹介しながらの講義でした。



長谷川先生による講義の様子

○「第1回 広野町ふるさと創生大学」受講生から感想が寄せられましたのでご紹介します。

講義：「広野町の恐竜時代 -カモハシ竜がいた広野町-」

講師：元いわき市アンモナイトセンター 主任研究員 鈴木 直 先生

- 鈴木直先生がフタバズクリュウの発見者だとは…驚きです。
- 広野町から世界に誇れる化石が発見されたことを今回初めて知りました。
- 広野町は化石の宝庫であることが分かりました。
- 鈴木先生の話聞き、広野町でたくさんの化石が出土していたことを初めて知ることができ、広野町の素晴らしさを新たに気づき大変よかったです。
- 折木の上流(桜沢)から化石が多く出土していることを聞き、昭和45年頃、畑に行くとサメの歯を見つけたことを思い出しました。
- 恐竜のことが大好きな子供たちがこの話を聞いたら、すごく喜んだと思います。先生も子供時代があり、今こうして、研究員として関わっている。楽しくて仕方ない先生の表情がとても喜ばしく思いました。
- 広野町にある双葉層群という白亜紀の地層を守るようお願いしたいです。
- 「普通の人間が普通の能力を使って人のために頑張る。」という先生の言葉がすごく胸に響きました。

問 広野町生涯学習課 (公民館内) ☎0240-27-3244